

はじめに

本町では、新しいまちづくりの指針として、平成20年12月に平成29年度までの10年間を計画期間とする「茨城町第5次総合計画」を策定し、目標とする町の将来像「安全・安心で活力あるまち いばらき」の実現を目指し、町政の発展に取り組んでまいりました。また、同時に平成20年度からの5年間を計画期間とする「茨城町第5次総合計画前期基本計画（以下「前期基本計画」という。）」に基づき、政策実現のための各種事業を推進してきたところであります。



この間、急激に変化する社会情勢を背景に、本町を取り巻く状況は大きく変化し、少子高齢化や人口減少、深刻化する環境問題、さらには東日本大震災などに代表される自然災害の脅威など、新たな課題が浮上しております。また、地域主権改革が進む中で、地方自治体においては、住民と行政が連携し、地域特性を生かしながら、個性的で魅力ある自立したまちづくりを進めることが重要となっております。

このことから、「茨城町第5次総合計画後期基本計画（以下「本計画」という。）」の策定に当たっては、社会経済情勢の変化への対応はもとより、前期基本計画の総括を行ったうえで、町民アンケート調査、住民説明会、パブリック・コメント（意見公募）手続などにより広く町民の皆様からのご意見をいただき、計画に反映できるよう進めてまいりました。

本計画では、町民の皆様が郷土に誇りと愛着を持ち、子どもから高齢者までの全ての人々が安全・安心に暮らすことのできる地域社会の構築を目指し、新たに「人づくり教育の推進」、「産業の活力創造」、「保健福祉の充実」、「生活・自然環境の整備」、「防災力向上」及び「協働のまちづくり」の6つの重点プロジェクト（事業）を掲げ、政策分野を横断した戦略的な事業展開を図るとともに、施策の達成状況を測るための数値として「まちづくり指標」を設定し、成果目標の達成を目指すこととしております。

今後は、本計画に基づき、茨城町の地域特性を生かした魅力あるまちづくりを進め、豊かな自然と都市的機能が調和する未来志向の新しい町として躍進できるよう全力で取り組んでまいりますので、町民の皆様の一層のご理解とまちづくりへの積極的な参画、協働をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、熱意を持ってご審議いただきました総合計画審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提言をいただきました町民の皆様並びに関係各位に対しまして、心から厚くお礼申し上げます。

平成25年3月

茨城町長 小林宣夫